

## わたしたちの物語

河野八重子さん(94歳)&地域ボランティアさん

生まれたときから、ずっと北区です。

昭和6年にできた最初の家は平屋で、古くなって2階に建て替えて、もう45年くらいになりますね。まだ家がありますよ。

小学校時代は体操が得意で、選ばれて他の学校に(競技のために)行ったりしました。鉄棒が得意でした。

学校終わってから、日本銀行で働いて、23歳で結婚。

主人は、新潟からの養子さんなんです。

仲が良かったおばちゃんから、どうかしら、って言われてお見合いして。

私はお喋りだけど、うちの主人は喋るのが嫌い。

主人はおとなしくて何も言わないけど、私の母親が、優しくて良さそうな人だからいいんじゃないの、って言うからね。

主人は本当にね、優しい人。酒もタバコも吸わない。

怒ることもなかった、私も怒られることしませんでしたけどね。

夫婦げんかなんか1回もない。

私と結婚する時にはもう戦争も終わってました。

狭いところを改造して、そこでクリーニング屋2人で始めました。

私も一生懸命やったけど、うちの主人もよく働いてくれました。

本当に感謝してます。休みは日曜日だけ。正月とかお盆のお休みは主人の家が残ってる新潟に行つて、スキーをしました。

休みの日は、うちのお父さんが浅草に行こうって言うって。

混ぜご飯食べて。おいしかった。

お父さんは娘のことをすごくかわいがって、

日曜日って言うとな、ええさ、動物園行くよ、って。

だから娘はお父さんにベツタリ。

大人になってやったのは三味線と民謡です。  
うちの近所に長唄の先生がいたの。  
それで暇を作って、その先生にお世話になって。  
20年行ってたけど、この間先生が亡くなって、  
皆さんね、もう先生がいないし、どうしますかって言うんだけど、  
私もう94歳になって声が出なくなつたから、覚えることも大変なので  
降りたんですよ。北とびあで発表会もしたし、(こ)王子光照苑)でも  
20年くらい前にやったんですよ。

平成19年に带状疱疹やったんですよ。  
2階から飛び降りたいと思つたくらい。  
痛い痛いつて言いながらね、我慢したんですけどね。高橋先生のところ  
で毎日毎日、週5日2カ月点滴してもらつて良くなった。  
けれどね、今でも北風の寒いのが吹くと、顔が、ずっと痛いんです。

私、肌の手入れは、毎朝毎晩は顔洗つて、その後あんまりゴテゴテ塗  
らずに、化粧水と、ジェルみたいな塗つて、それで寝るだけ。

私、ご飯が好き。それでね、便秘したことがないの。甘いものとかあん  
まり食べないし、間食しない。それが健康の秘訣かしらね。

私、あんまり体重が若い時から変動なくて、10年も前のズボンがみんな  
履けるの。最近ね、今まで150あった血压はちよつと高すぎるから、  
せめて130ぐらいにね、戻したいなと思つてたんですよ。辛いものが食  
べたかつたの。この頃はね。今は薄味にして、128くらい。

令和七年五月

